

議員の



市の

こ こ が 聞 き た い

# 代表質問

あなたの生活に結びつく話題はありますか？

会派名

(質問順)

日本共産党

清風クラブ

公明党

新政会

市民派連合

※本文は

質問者自身の  
原稿による  
ものです。

質問者のすべての  
質問事項は  
ホームページで  
確認できます。



## ●代表質問とは？

2人以上所属する“会派”の代表者が、毎年12月定例会と一般選挙後の最初の定例会で行います。  
(各会派の持ち時間は〔基礎時間30分+（会派所属議員数-1）×5分〕と、その1.5倍の時間を合計し、5分単位で切り上げたものが各会派の持ち時間となります。)

## ●会派とは？

市議会の中で、主義、主張等を同じくする議員で構成された団体のこと。1人でも会派を作ることとはできませんが、代表質問をすることはできません。

日本共産党

質問者

小澤 彰一

柴田 博



持ち時間90分

地域医療を守る、

榎川診療所存続は？

◆医療・福祉について

**問** 急速な高齢化にともなう、医療・福祉関連のスタッフも高齢化し、関連業務従事者の不足が深刻になる。地域医療は公衆衛生の観点からも重要である。市はどう考えているか。

**答** 2040年には高齢者一人を現役世代1・5人で支えることになり、医療・介護・福祉に携わる人材不足が予測されている。医療人材確保は県の所管なので関係機関に働きかけていきたい。介護に関しては、来年度「介護人材確保促進事業」を創設し、介護人材確保及び質の向上に取り組む（健康づくり課）

**問** 国保榎川診療所に関して、一市直営に戻すのは現

实的ではない」という方針を聴いている。市直営に戻せば、医師の募集にも、あるいは交渉も可能になる。市直営が困難である理由は何か。

**答** 一つは、7年にわたる指定管理による運営によって市が医療機関を運営する知識がなくなっていること、二つは、医療スタッフは、市職員として給与・処遇が条例で規定されているため採用に際し民間のように柔軟に設定できないことである。さらに環境整備、人事制度構築などが必要となるので、運営の知識を持つ医療機関に経営を任せるのが現実的だと考えている。今後、診療所継続に向け、運



塩尻市国民健康保険榎川診療所